

# 週間漁海況情報 2026年第13号

令和8年3月31日発行

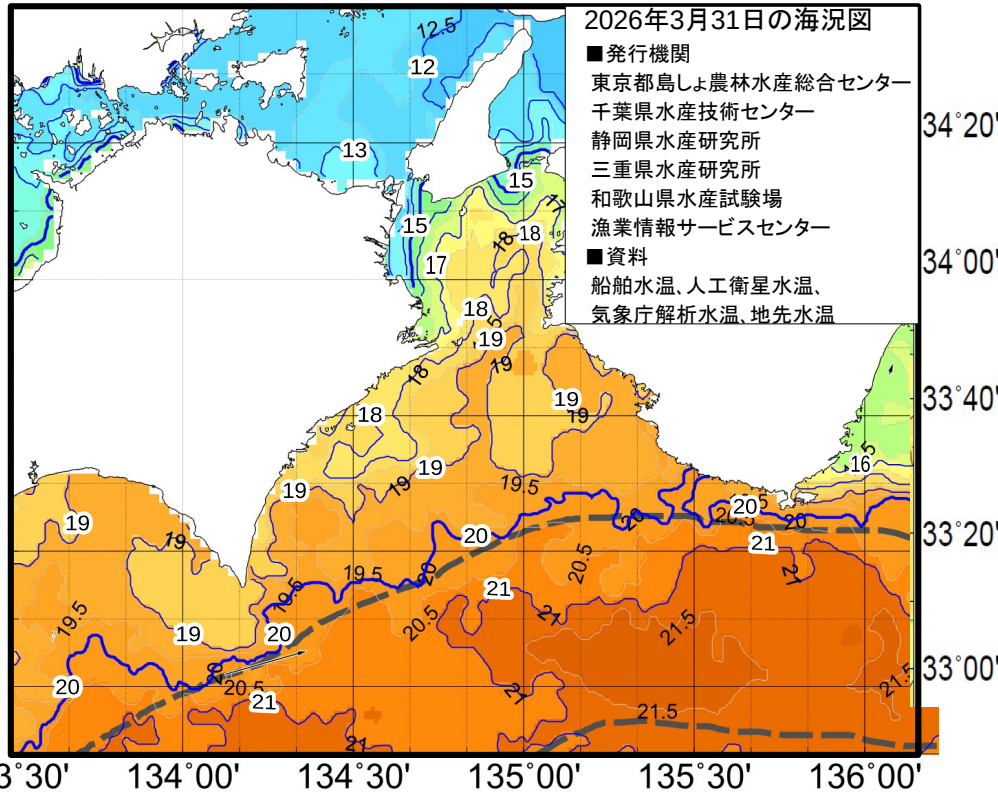
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖25マイル付近、潮岬沖15マイル付近を流れ、室戸岬で「やや離岸」、潮岬で「接岸」している。

黒潮の表面水温は20～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘で12～13、紀伊水道で13～18、海部沿岸で17～19℃台となっている。



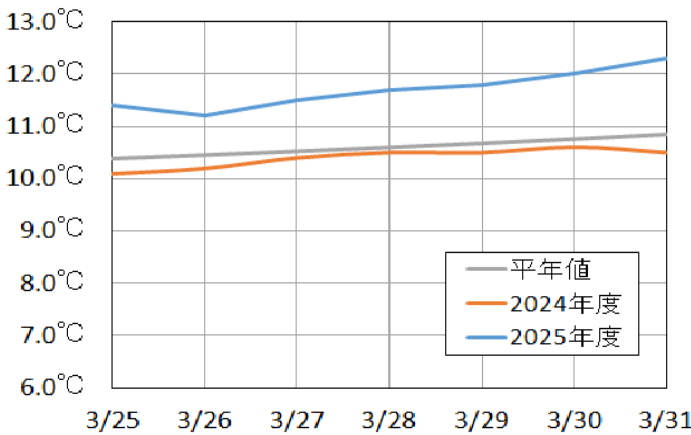
※黒潮の離接岸の表現 (いずれも正南方向)  
 室戸岬沖 接岸: ~25NM やや離岸: 25~45NM 離岸: 45~65NM 著しく離岸: 65NM~  
 潮岬沖 接岸: ~26NM やや離岸: 26~56NM 離岸: 56~86NM 著しく離岸: 86NM~  
 ※図中の破線は黒潮の北縁を示しています。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

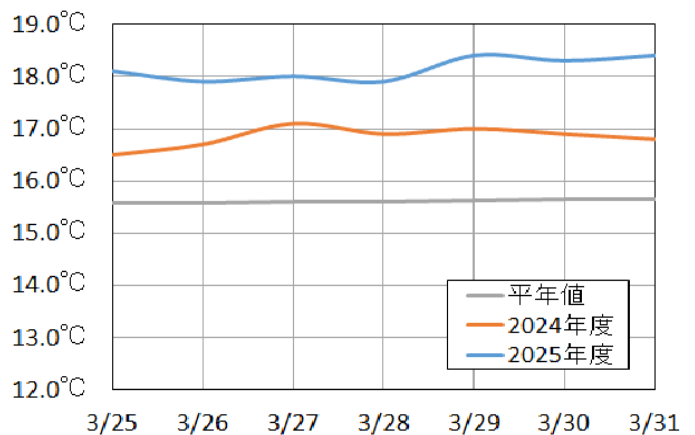
### 2. 地先水温(3月25日~3月31日)

鳴門地区の水温は、11.2~12.3℃で「やや高め」で推移。浅川地区は、17.9~18.4℃で「高め」から「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は、6.1~6.7℃だった。

鳴門地区



浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
 高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(4月1日~4月7日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区で「やや高め」、浅川地区で「かなり高め」で推移する見込み。

**漁況** (3月23日～3月29日)

1. 紀伊水道 (標本漁協：4)

延縄では、あまだい類が増えて1トン水揚げされた。  
 底びき網では、シリヤケイカが大きく増えて7.4トン水揚げされた。  
 建網では、イサキが大きく増えて大主体に0.8トン、メジナが増えて0.5トン、  
 カワハギが大主体に0.3トン水揚げされた。  
 小型定置網では、ブリが増えてめじろ級主体に0.7トン、  
 マアジが減って豆あじ級主体に0.4トン水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協：4)

延縄では、キダイが大主体に0.3トン水揚げされた。  
 大型定置網では、ブリが大きく増えて9.4トン、マアジが増えて2.9トン、  
 マルアジが減って2.7トン水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が0.3トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比 <sup>※</sup>
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	延縄	82	あまだい類	1,018	12		↗
	底びき網	40	シリヤケイカ	7,424	186		↗↗
	建網	21	イサキ	840	40	大主体	↗↗
		66	メジナ	508	8		↗
		71	カワハギ	342	5	大主体	→
	小型定置網	12	ブリ	687	57	めじろ級主体	↗
		11	マアジ	399	36	豆あじ級主体	↘
海部沿岸	延縄	7	キダイ	341	49	大主体	→
	大型定置網	5	ブリ	9,372	1,874		↗↗
		5	マアジ	2,876	575		↗
		5	マルアジ	2,741	548		↘

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘